

【特定非営利活動法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会 設立20周年記念事業】

骨髓バンク20年目の同窓会・患者とドナー1000人の集い



主 催：特定非営利活動法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会  
主 管：福島県骨髓バンク推進連絡協議会  
副主管：青森県骨髓バンク推進協議会・岩手県骨髓バンク推進協議会  
宮城骨髓バンク登録推進協議会・秋田県骨髓提供者を募る会  
骨髓バンクを支援するやまがたの会

かぐりあえたことに  
ありがとう

2010年  
と き：9月11日(土)～12日(日)  
ところ：裏磐梯猫魔ホテル

骨髓バンク20年目の同窓会実行委員会



あいさつ



## 特定非営利活動法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会

### 会長 大谷 貴子

皆様、本日は全国各地からご参加ありがとうございます。

全国骨髓バンク推進連絡協議会の設立20周年記念事業として、このすばらしい口ーションの裏磐梯に骨髓バンクで移植された患者さん、見ず知らずの方に骨髓液を提供してくださったドナーさん、骨髓バンク発展のために活動を続けてこられたボランティアの皆さんと一堂に会して交流できることは夢のようです。

患者さんのご家族や医療関係の方々と骨髓バンク設立運動を開始してからこの20年間、数え切れない程の悲しみと悔しさを経験しました。しかし、同時に数え切れない程の喜びと感動をも皆さんと共有することができました。

今日のこの「めぐりあえたことにありがとうの集い」を契機に、過去の悲しみ、悔しさを決して忘れず、喜びと感動を力に明日に向かって新たな出発をできればと思っています。総ての患者さんが心から笑顔になる日まで…。



## 福島県骨髓バンク推進連絡協議会

### 会長 岩城 汀子

本日は、福島県の裏磐梯に全国から多くの皆様にお出かけいただき心よりお礼申し上げますとともに、歓迎申し上げます。

本日ご参加いただいた皆様は大変な治療を経て病を克服された患者さん、入院し、麻酔をし、仕事を休み勇気を持って骨髓を提供されたドナーさん、そして、骨髓バンクの発展のために多くの時間を使ってこられたボランティアの方々でございます。それぞれに色んな状況で頑張ってこられた方々ばかりですので、時には自分への褒美を差し上げても良いのではないでしょうか。今日のこの集いで「感動」と「素敵な温泉」と「裏磐梯の口ーション」を自分への褒美としてください。

皆様をお迎えする上で至らぬ点が多々あったかと思いますが、めぐりあえたことの感動に免じてお許しください。

皆様の明日が明るい希望に満ちたものとなるようお祈りしご挨拶といたします。

あなたに  
ありがとう  
見えない

作詞:青砥 安彦  
菊池 章夫  
作曲:菊池 章夫

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は父さん おこづかい  
今日は何を言うのやら  
こんな毎日だけど 今があるだけ幸せだ 生きているから幸せだ  
俺ができること 子どもら元気に送ること ただそれだけだ  
今は平凡な毎日だけ それでいい それがいい  
昨日は子どもに はげ親父

今日は妻に文句を言われ  
今日はこれお願ひとせがまれ  
明日もかんばれと励まされ  
こんな毎日だけど 健康だから幸せだ 希望が持てるから幸せだ  
俺でできること 生きられる人に手助けを 生命の輝きを  
今は青い空 季節の風に涙して 感謝して

ただ在ることにこんなにも意味を感じて  
ただ在ることにこんなにも重み感じて  
一時は絶望の淵を歩き 光が遠く不安の中で 生きることの何故考えていた  
そんな俺だったけど 見知らぬあなたの骨髄を得て 今日いついて生きている  
俺でできること 今を精一杯生きること あなたのためには  
見知らぬあなたの限りなく 深いやさしさに報いるために  
愛を伝えたい 愛の形に触れたから 生かされたから  
姿も声すら聞けないあなたに ありがとう 心から







# 大石 邦子

会津本郷町生れ。エッセイスト。

'61年、会津女子高(現葵高)卒業。22歳のとき、交通事故に遭い半身麻痺となる。12年あまり病院での療養生活を経て自宅に戻り、車椅子生活を続けながらエッセイを書き講演活動を行っている。その講演は聞くもの的心にすっと入り込み、生きていることの尊さ、生かされていることのありがたさをわたし達に教えてくれる。

主な著書に「この生命ある限り」「この生命を凜と生きる」「人は生きるために生まれてきたのだから」(講談社刊)他多数。

これまで福島県文学賞、福島県出版文化賞、NHK東北ふるさと賞、文化庁芸術祭大賞テレビドラマ原作賞などを受賞。皇居歌会始陪聴者に招待されている。



# 菊池 章夫

1956年いわき市生まれ。高校時代の音楽仲間、北郷勇一、金子透と三人でフォークグループ「阿呆鳥」を結成。1981年8月21日、シングルレコード「物語」でデビューし約15万枚の売上げを記録、全国的に注目を浴びる。また、ニッポン放送の「オールナイトニッポン」のパーソナリティーとしても活躍し、数多くの人々の共感を得る。しかし、「阿呆鳥」は、1986年、ファイナルコンサートを最後に解散。その後、ソロで活動にはいり、1996年6月「あいつとビートルズ」で再デビュー。

アルバム「Get Over」に収められている“見えないあなたにありがとう”は骨髄バンクを介して移植を受け元気になった患者さんの詩に曲を付けたもので、静かな骨髄バンク応援団でもある。

※時間は変更となる場合があります

## 一部 3階 飛蛍

14:00~15:20

ウェルカムコンサート

「大切なあなたへ 長谷川ファミリーほのぼのコンサート」(演奏:長谷川ファミリー)

## 二部 3階 飛蛍

15:30~16:45

いのちの講演会

「汽車を止めて」(講師:大石邦子さん)

## 三部 2階 ゴールデン

17:30~20:30

めぐりあえたことにありがとうの集い

大谷貴子さんの司会進行で、全員参加型の楽しい時間をお過ごしください。

サプライズがあるかも知れません。

## 交流会 2階 スカーレット

21:00~23:00

菊池 章夫コンサート

菊池章夫さんの優しい歌声を聴きながら大いに語り、大いに飲んで「めぐりあい」の思い出をお作りください。

